

—伸びよう 伸ばそう 青少年—

青少年ふくい

令和3年10月発行 vol. 159



「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)、「子供・若者育成支援強調月間」(11月)にテレビ放送される映像から
☆彡 仁愛女子高校のみなさんが企画・演出し、同世代の若者にメッセージを送ります! ☆彡
(11月は、1日と21日に放送)



CONTENTS

- ◆会長あいさつ
(公財)青少年育成福井県民会議役員等の紹介 2
- ◆会員総会
会長表彰・感謝状等の受賞者の紹介 3
- ◆少年の主張コンクール福井県大会 4・5・6
- ◆スマホ・ネット世代の青少年…大人の向き合い方を考える 7
(青少年育成研究大会、ネット安全・安心ふくい研修会)
- ◆お知らせ・お願い 8
青少年健全育成福井県民大会について



スマホ・ネット世代の青少年…大人の向き合い方を考える

新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、テレワーク、オンライン授業など社会のデジタル化が急速に進み、ネット環境は、「あると便利」だったものが、「なくては生活できない」ものになってきました。

そうした中、日常のモラルや情報社会の特性を理解し、スマホ・ネットの使い方について、考え、判断し、行動する力を子ども達に身につけさせることが重要になってきました。

青少年育成研究大会（6月5日開催）では、ネットのデマ、依存症防止について考えました。

ネットのデマと依存症防止～ウィズコロナでの適切な付き合い方～

講師（一社）日本情報モラル推進機構 理事長 竹村 順吾 氏



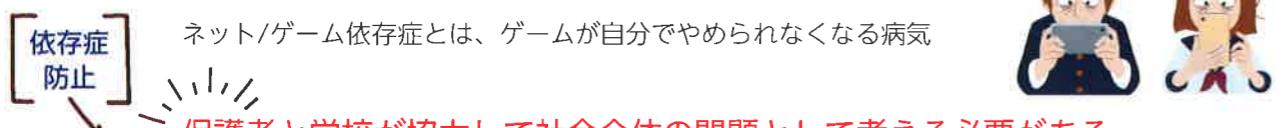
現状：ネットデマの拡散により、社会的信用が傷つけられ、風評被害や金銭的被害、個人の社会生活が脅かされる被害等が出ています

デマや炎上に関する教育は、ITリテラシー教育の中でも最上位の課題

→情報元が公式なものか確認すること！
（※ネットに関する知識や情報を正しく理解し、活用できる能力）

過激な見出しが「煽り」と考えて注意すること！

→ネット情報を悪意なく、人の役に立つと思って拡散することは無責任



子どもの心中に寂しさが増すほど、ゲーム依存になりやすい

親の無関心が状況を悪化させる

→子どもとの信頼関係を！生活の充実を！

ネット/ゲーム利用の家庭内でのルール作りを！

子どもの利用状況を知り、常に关心をもって見守る



ネット安全・安心ふくい研修会（7月10日／嶺北会場、11日／嶺南会場）では、ネットトラブルや危険に対し、大人の役割について考えました。

スマホの世代の子どもとどう向き合うか～おとなとの知らない子どもの世界～
講師 ジャーナリスト 石川 結貴 氏（映像による講演）

講演では、子ども達がネット・ゲームをやめられない仕組みや、SNSでのつながりに潜むトラブル、個人情報流出のリスクに関する話のほか、スマート教育の可能性についても言及。

大人がスマホ世代の子ども達に向き合うヒントが示されました。

参加者の意見から一部紹介

- 子どもに仕事を与える、失敗を認める、自分の体験談を話す…ネット上にはない体験をたくさんさせてあげたいと思いました。
- リアルな関わりの大切さを学びました。現状から目をそむけるのではなく、何ができるか、何かできないか教え、行動をおこしていかなければならないと思った。
- スマホの利便性を活用しながら、人として大切なことを、子ども達に伝えていきたい。
- スマホの力(良いにつけ悪いにつけ)を知ることができ、よかったです。
- 子ども達とつきあうためには、大人のSNSの勉強会も必要だと思った。
- 学生なので、SNSを使う子どもの気持ちよくわかっているつもりですが、先生の話が今日だいたい当たっていて驚きました。子どもである僕にも、なかなか参考になりました。



銀賞 ありがとう 勇気を出すと 笑顔咲く

福井市成和中学校 高橋 仙旺
(令和2年当時)



障害への理解を願う
山中 彩也乃

令和3年度（第43回）少年の主張コンクール
(公財)青少年育成福井県民会議会長賞

世の中には様々な障害があります。身体障害や発達障害、見た目に現れるものから行動に現れるものまで、同じ障害でも重さには個人差があります。わたしの妹は知的障害者です。二〇一一年、私の妹は誕生しました。当時四歳の私は障害というものを知りませんでした。でも大きくなるにつれ、自分の妹は他の子よりもできない子なんだ。そう感じるようになります。妹も出来ない、トイレにいきたい。会話を恥ずかしいと思うようになりました。

なっていました。おまけに妹は両親からたくさん褒められました。私の方が何だつて出来ました。自分の方が何だつてもらつてもらつて、色々な賞がつてもらつていました。でも私が妹より褒められることはなく、私は悔しさがありました。しゃにしました。こんなことがあっては妹のことを好きになんしゃにしました。こんなことがあっては妹を避け、周りに存在を隠すようになりました。そんな風に過ごしていたある日、母からこんなことを言われました。

「もし、自分たちが死んだら妹と一緒に暮らしてほしい。出来れば一緒に暮らしてほしい。」私はうなずいたものの、内心ではすごく嫌でした。私は結婚したいし、子供も産みたいのに自分がいては何も出来ないです。世間は障害者に冷たい。それは今までしてきな笑顔なんだけれど、そういう気持ちと同時に、自分がみつともないと思いました。次日の日、妹が笑いながら私の名前を呼んでくれました。その瞬間、なんてすてきな笑顔なんだけれど、時間が経つたわけじゃなくて妹は簡単ではありません。私と妹はまだぎこちないままですが、時間かけて手をとり合いたいです。皆さんのが障害者に抵抗があるのは仕方のないことだとは思いますが。一般の人とは当然違います。関わっている自分も変な



銀賞 だいじょうぶ その一言で 救われる

おおい町立名田庄中学校 小林 美穂

令和3年度 青少年健全育成 福井県民大会

<11月 子供・若者育成支援強調月間>



健やかに成長し、自立できる青少年の育成
～未来につなごう 地域と家族の絆～

参加申込が
必要です。

11月20日(土)
13:30~15:40

福井県生活学習館
多目的ホール
(福井市下六条町14-1)



主催 福井県青少年総合対策本部 (公財)青少年育成福井県民会議
主管 (公財)青少年育成福井県民会議 福井ブロック

皆さまからの募金は、青少年健全育成事業に活用しています。

全育成運動を積極的に推進し、青少年育成事業の進展に寄与しようとお願いを込め、昭和58年から募金活動を行っています。



伸びゆく伸びやう青少年
すべすべ募金にご協力を

あなたも青少年育成運動の輪に
県民会議加入のお願い
青少年育成運動を応援していただ
く会員を広く募っています
一詳しへは県民会議事務局まで
※県民会議の会費は寄付と同様、
一定の条件のもと、税の優遇措
置の対象となります。
既に納入いただいた皆様、ありがとうございます。

会費の納入のお願い

令和3年度会費をまだ納入いただけ
ない会員の方は、お振込をお願いしま
す。既に納入いただいた皆様、ありがとうございます。

「青少年ふくい 第159号」
令和3年10月発行

編集発行

(公財)青少年育成福井県民会議

FAX (076) 20-0527
E-mail seisyouen@fukukemminkaiji.jp

福井市松本3-16-10
(真駒曾会館ビル2階)

銀賞

「ありがとう」そこから始まる 友がいる
「ごめんなさい」そこから始める 愛もある

WEB開催

第43回 少年の主張全国大会 —わたしの主張2021—

開催期間 令和3年11月1日(月)~30日(火)

全国大会審査結果発表は、11月14日(日)

この期間、少年の主張全国大会WEBページに全国大会出場者(12名)の主張発表動画が掲載されます。
ぜひ、『』視聴ください。

<https://www.niye.go.jp/services/plan/syutyou>



ご寄付



国際ソロプロチニスト福井様

7月28日、国

際ソロプロチニスト
福井の坪川久
美子会長よりご

寄付をいただきま
ました。
ありがとうございました。